



Q4 市議会は、私たち請求代表者に意見陳述の機会を与えましたが、質疑を行なう参考人招致はしませんでした。参考人招致をしなかったことは、問題がなかったのでしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。またその理由をお示しください。

- ① 問題はなかったと思う      2. どちらかと言えば問題はなかったと思う  
3. どちらかと言えば問題があったと思う      4. 問題があったと思う

(理由) 地方自治法では、意見を聞くことかどむるとなっており、  
このことは議会運営委員会でも確認しなさい。  
意見陳述を行うことと承知しており、問題はなかとみている。

Q5 私たちは、「市は、この新庁舎建設事業について十分な情報を市民に伝えておらず、市民が議論に参加する機会をつくる努力が不足していた」と再三指摘してきました。これについて、どうお考えか、お答えください。

情報の発信の仕方、情報のあり方は、充分でなかったと思う。  
努力はしたが、結果的に  
本件に限らず、情報発信のあり方は今後の課題とみよう。

Q6 市議会の議論の中で、「住民投票ではなくとも、市民アンケートなどで住民の意向・意思の把握は可能である」という意見も出されました。こうしたアンケートで市民の意向や意思を把握する市民アンケートの実施について、どうお考えですか。

1. 行なうべきだ      ② 行なってもよい      3. 行なうべきではない

(理由) 情報が伝わったかどうかの確認。  
また、市民の関心の度合いをみるためにも  
有効な手段とみよう。

Q7 今回の住民投票条例案の採決では、どのような点を重視しましたか。

二者一の中身と、署名活動でどのようにすすめてくれたのか。

Q8 住民投票を求めた市民に伝えたいことをご記入ください。

住民運動の大切さ、私自身も経験があり、良くわかってはいるつもりです。

署名活動の様子を伺うと、単に感情的なものでもすすめてくれるのではなかろうかと感じました。(言い過ぎかもしれませんが...)

場所のこと、サイン、費用、その他、いろんな思いが市民の皆さんの中にあると感じ、それと全て、含めたものとして、「市民の声を聞く」となり、署名するに決めたのかとも思っています。

しかし、いろんな声があったために、論議が不明瞭となり、住民投票に足らぬものとなってしまったと感じています。

今回は住民投票だけでなく、「声を聞く」「議論の場」という

陳情請願の方が良かったのではなかろうかと思ったりもしています。

今、出前講座で説明会を行うとしています。

もの足りぬところがあるか、こうした場に出して、あるいは企画して

皆さんの声を伝える思いが届くこともこれでは良いのではと思っています。

そして、今回は動き出しが遅かった、もう少し早く始めたいと思います。

今後、市政のために、何か、疑問に思うことがあれば

遠慮なく最寄りの議員に、早めに相談して下さい。

これで質問は終わりです。市民のため、松江市のため、真剣に考えてお答えいただいたこと、感謝いたします。ありがとうございました。